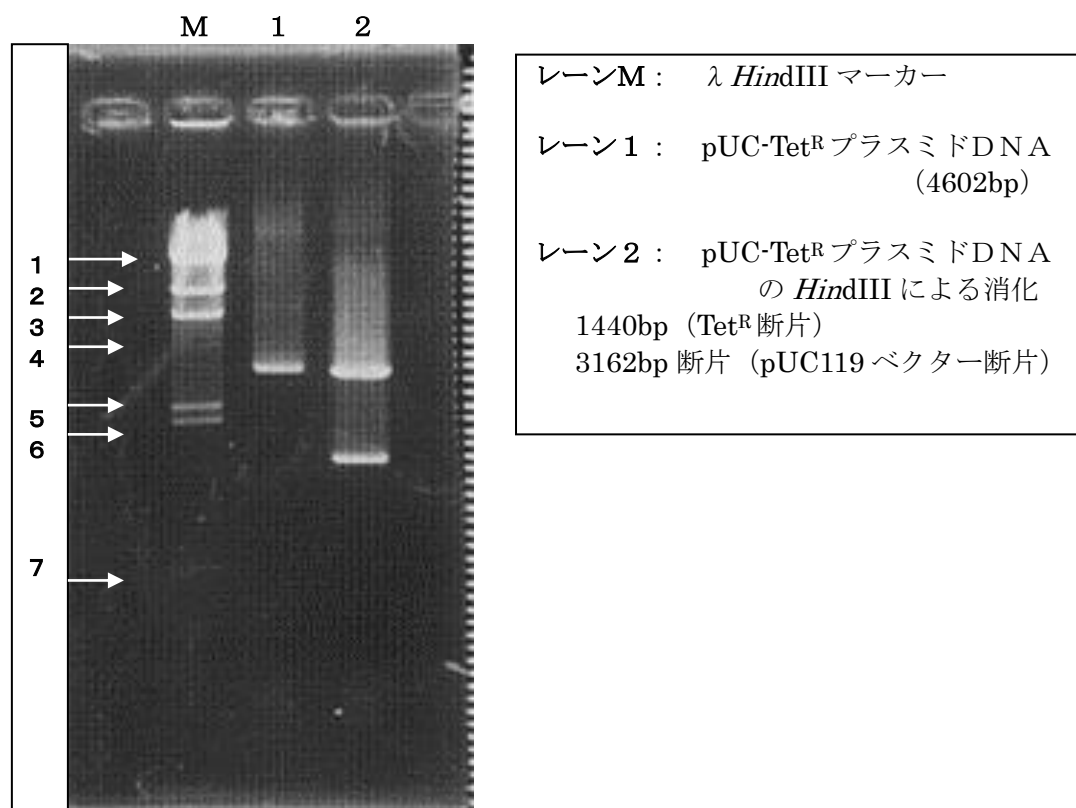


pUC-Tet<sup>R</sup> プラスミド DNA と制限酵素 *Hind*III による消化パターンの電気泳動について



マーカーDNA の移動度と分子量の関係を見てみる。

マーカーDNA 断片長	ログ値	移動度
1 23,130 bp	4.364	11.5 mm
2 9,416 bp	3.974	14.0 mm
3 6,557 bp	3.817	16.0 mm
4 4,361 bp	3.640	18.5 mm
5 2,322 bp	3.370	23.0 mm
6 2,027 bp	3.307	24.0 mm
7 564 bp	2.751	36.0 mm

1440 bp の断片の移動距離 27.5 mm  
3162 bp の断片の移動距離 20.5 mm をプロットしてみる。

レポートに書くこと (レポート課題) :

検量線を書いてみて、移動度から求められるプラスミド DNA (pUC-Tet<sup>R</sup>) の推定断片長と実際の大きさ (4602 bp) の違いがなぜでるのか？

プラスミドDNAの移動度が、大きくなる理由についてレポートする。